

平成27年度 第3回宇都宮市生涯学習センター運営審議会

日 時：平成28年2月16日（火）
午前9時30分～

場 所：人材かがやきセンター研修室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 報告事項

- ① 平成28年宇都宮市成人式の実施状況について 【資料1】
- ② 「地域かがやきプロジェクト」の実施状況等について 【資料2】
- ③ 人材かがやきセンター主催講座（後期）の実施状況について 【資料3】
- ④ 宇都宮市民大学（後期）の実施状況について 【資料4】

(2) 協議事項

- 平成28年度生涯学習センター事業計画（案）について 【資料5】

4 そ の 他

5 閉 会

宇都宮市生涯学習センター運営審議会委員名簿

No.	氏名	役職名等	備考
1	大矢 裕啓	中央地区体育協会理事 (中央生涯学習センター)	
2	竹内 律	陽東地区まちづくり協議会事務局長 (東生涯学習センター)	
3	伊藤 昭一	宇都宮市講座企画・運営ボランティアスタッフ (東生涯学習センター)	
4	近藤 英子	明保地区明るいまちづくり協議会事務局長 (西生涯学習センター)	
5	岩戸 肇	五代若松原地区連合自治会会長 (南生涯学習センター)	
6	天釜 勇夫	宝木地区まちづくり協議会会長 (北生涯学習センター)	
7	増渕 幸子	瑞穂野生涯学習センタークラブ友の会会長 (瑞穂野生涯学習センター)	
8	石塚 勝	姿川地区青少年育成会会長 (姿川生涯学習センター)	
9	高岡 耕子	横川地区地域内交通運営委員会事業部長 (横川生涯学習センター)	
10	荻原 庸男	篠井地区ゆたかなまちづくり協議会生涯学習部会長 (篠井生涯学習センター)	
11	小林 好孝	ライフアップセミナーin かみかわち運営委員会委員長 (上河内生涯学習センター)	
12	長谷川 京子	中央生涯学習センター利用団体代表 (中央生涯学習センター)	
13	塩田 輝夫	北生涯学習センター利用団体代表 (北生涯学習センター)	
14	君島 京子	河内生涯学習センター利用団体代表 (河内生涯学習センター)	
15	栗原 武夫	宇都宮市立宮の原小学校長 (小学校長会)	
16	佐々木 徳志	宇都宮市立陽東中学校長 (中学校長会)	
17	羽石 匡志	宇都宮青年会議所理事	
18	丸山 純一	文星芸術大学美術学部教授	
19	宇賀神 光夫	宇都宮市講座企画・運営ボランティアスタッフ (公募)	
20	斎藤 忠雄	宇都宮市講座企画・運営ボランティアスタッフ (公募)	

平成 28 年宇都宮市成人式について（実施状況報告）

◎ 趣 旨

平成 28 年宇都宮市成人式の実施状況について情報提供するもの

1 開催日時及び会場

平成 28 年 1 月 10 日（日） ホテル・結婚式場等 9 施設, 25 中学校区会場で実施

・午前開催（10:00～12:00）

14 会場／旭・陽南・星が丘・陽東・宮の原・瑞穂野・豊郷・晃陽・姿川・雀宮・
鬼怒・上河内・古里・河内中学校区会場

・午後開催（14:00～16:00）

11 会場／一条・陽北・陽西・泉が丘・清原・横川・国本・城山・宝木・若松原・
田原中学校区会場

（1）式典（約 20 分）

「激励のことば」 市長又は市長ビデオメッセージ

「お祝いのことば」市議会議長・議長代理

「誓いのことば」新成人代表者 など

（2）地域交流事業（式典終了後～）

地域の特性を活かした事業、懇談会、地域の方への謝辞 など

2 該当者

平成 7 年 4 月 2 日～平成 8 年 4 月 1 日の間に生まれた本市住民基本台帳に登載されている者

※ただし、本市出身者で市外に転出した等特別な事情が認められる者も対象とする。

3 出席状況

・該当者 5,297 人（5,399 人）

・出席者 3,873 人（4,046 人）

・出席率 73.1%（74.9%）

※カッコ内は平成 27 年成人式の実績

4 平成28年宇都宮市成人式の実施状況

- 式典は厳粛に、地域交流事業は和やかな雰囲気のもと、円滑に運営することができた。
 - 各会場では、新成人が実施委員会委員として成人式の企画・運営に携わり、当日の司会進行も新成人の実施委員が行うことで、他の新成人の参加意識を高めることができた。
 - 本市が進めている地域教育の視点を踏まえ、新成人が地域の人から学び、地域へつながることができるよう、各会場において本市や地域の特性を活かした事業（ノンアルコールカクテルで乾杯、地域の特産物の提供、現中学生によるよさこい披露など）を実施した。
 - 昨年に引き続き、新成人が地域全体から応援されていることを自覚し、郷土愛を育むきっかけづくりをするため、地域の協賛団体・企業等の名称を掲載した「新成人応援ポスター」を各会場に掲示したほか、案内状・プログラムにも企業等名を掲載した。
 - ・ 各地域での協賛団体・企業等
439団体・企業等（前年度 406団体・企業等）
 - ・ 成人式案内状への広告協賛 1社（株式会社AOKI）
 - ・ 成人式プログラムへの広告協賛 8社
（株式会社メディアムーブメント、宇都宮餃子会など）
- ※ ご協力いただいた団体等の名称については、市のホームページにも、1月末まで掲載した。

5 今後の成人式について

- ・ 新成人を対象に実施したアンケート結果や実施委員会の意見等を踏まえながら、今後の成人式がより充実した事業となるよう、内容やあり方等を検討していく。

平成28年 宇都宮市成人式 出席状況〔前年度比較〕

(H28.1.10)

中学校区	成人式会場		平成28年宇都宮市成人式									平成27年宇都宮市成人式								
			該当者数			出席者数			出席率			該当者数			出席者数			出席率		
			男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
一条	護国会館	午後	74	45	119	51	33	84	68.9	73.3	70.6	79	86	165	57	68	125	72.2	79.1	75.8
陽北	ホテル東日本宇都宮	午後	125	148	273	95	97	192	76.0	65.5	70.3	115	132	247	73	89	162	63.5	67.4	65.6
旭	護国会館	午前	149	132	281	69	53	122	46.3	40.2	43.4	143	139	282	65	64	129	45.5	46.0	45.7
陽南	宇都宮東武ホテルグランデ	午前	171	140	311	121	95	216	70.8	67.9	69.5	162	157	319	117	103	220	72.2	65.6	69.0
陽西	宇都宮グランドホテル	午後	163	146	309	164	152	316	100.6	104.1	102.3	170	153	323	152	131	283	89.4	85.6	87.6
星が丘	宇都宮東武ホテルグランデ	午前	150	138	288	156	142	298	104.0	102.9	103.5	135	146	281	145	156	301	107.4	106.8	107.1
陽東	ホテルニューイタヤ	午前	276	189	465	169	137	306	61.2	72.5	65.8	243	235	478	168	153	321	69.1	65.1	67.2
泉が丘	ホテルニューイタヤ	午後	121	128	249	100	110	210	82.6	85.9	84.3	113	116	229	103	93	196	91.2	80.2	85.6
宮の原	宇都宮グランドホテル	午前	143	117	260	108	76	184	75.5	65.0	70.8	142	139	281	129	125	254	90.8	89.9	90.4
清原	二荒山会館	午後	129	137	266	75	113	188	58.1	82.5	70.7	138	118	256	80	99	179	58.0	83.9	69.9
横川	ホテルマイステイズ宇都宮	午後	95	103	198	66	55	121	69.5	53.4	61.1	93	78	171	66	56	122	71.0	71.8	71.3
瑞穂野	宇都宮グランドホテル	午前	45	30	75	31	31	62	68.9	103.3	82.7	48	37	85	43	34	77	89.6	91.9	90.6
豊郷	ホテル東日本宇都宮	午前	108	116	224	77	79	156	71.3	68.1	69.6	127	127	254	101	100	201	79.5	78.7	79.1
国本	ホテル東日本宇都宮	午後	65	58	123	52	41	93	80.0	70.7	75.6	67	62	129	54	47	101	80.6	75.8	78.3
城山	コンセーレ	午後	70	62	132	49	39	88	70.0	62.9	66.7	73	66	139	56	56	112	76.7	84.8	80.6
晃陽	ホテル丸治	午前	30	62	92	23	60	83	76.7	96.8	90.2	36	64	100	35	64	99	97.2	100.0	99.0
姿川	コンセーレ	午前	117	124	241	88	80	168	75.2	64.5	69.7	115	109	224	84	70	154	73.0	64.2	68.8
雀宮	二荒山会館	午前	151	109	260	78	79	157	51.7	72.5	60.4	175	104	279	97	74	171	55.4	71.2	61.3
鬼怒	ホテルマイステイズ宇都宮	午前	139	120	259	93	74	167	66.9	61.7	64.5	133	122	255	86	81	167	64.7	66.4	65.5
宝木	宇都宮東武ホテルグランデ	午後	82	83	165	50	54	104	61.0	65.1	63.0	91	108	199	54	77	131	59.3	71.3	65.8
若松原	宇都宮東武ホテルグランデ	午後	137	118	255	101	91	192	73.7	77.1	75.3	122	130	252	73	104	177	59.8	80.0	70.2
上河内	ホテル東日本宇都宮	午前	48	56	104	40	39	79	83.3	69.6	76.0	41	53	94	26	43	69	63.4	81.1	73.4
古里	ホテルニューイタヤ	午前	80	59	139	66	39	105	82.5	66.1	75.5	68	59	127	58	43	101	85.3	72.9	79.5
田原	ホテルニューイタヤ	午後	61	46	107	58	43	101	95.1	93.5	94.4	62	53	115	51	46	97	82.3	86.8	84.3
河内	ホテルマイステイズ宇都宮	午前	48	54	102	39	42	81	81.3	77.8	79.4	60	55	115	50	47	97	83.3	85.5	84.3
合計			2,777	2,520	5,297	2,019	1,854	3,873	72.7	73.6	73.1	2,751	2,648	5,399	2,023	2,023	4,046	73.5	76.4	74.9

平成28年宇都宮市成人式 新成人の参加状況・地域交流事業内容調査票

別紙2

校 区	成人式会場	担当	司会進行		誓いの言葉		その他		計	主な地域交流事業内容等
			男	女	男	女	男	女		
一条	護国会館	中央	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	8	懇談(クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのことば, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のことば, 20歳の自分へ書いた手紙を読みあげた。
陽北	ホテル東日本宇都宮	中央	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	8	懇談(クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのことば, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のことば。
旭	護国会館	中央	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	8	懇談(全体・クラスごとの記念写真撮影), 恩師からのお祝いのことば, 恩師へ花束贈呈, 新成人代表から地域の方々(来賓も含む)へお礼のことば, 新成人による漫才, 旭中学校体育館新築の記念品(床材で作ったキーホルダー)の配布。
陽南	宇都宮東武ホテルグランデ	南	1	1	1	1	閉式のことば1 地域交流事業担当2	開式のことば1	8	思い出のライドショー, 恩師から祝辞, 恩師へ花束贈呈, 新成人から地域の方々へお礼の言葉
陽西	宇都宮グランドホテル	西	3	3	1	1	来賓受付1 お礼の言葉1 新成人受付3	来賓受付1 お礼の言葉1 新成人受付1	13	恩師を囲んでの懇談会, クラス単位の集合写真及び懇談会のスナップ写真撮影, 中学校時代の想いでDVD上映, お礼の言葉, 新成人の出生時・中学卒業時10大ニュースをパネルに掲示, くじ引き, メモリアルメッセージ作成披露
星が丘	宇都宮東武ホテルグランデ	北	1	1	2	0	感謝のことば 2 来賓接待 2 来賓誘導案内 2	来賓接待 2 来賓誘導案内 2	14	クラスごとの記念写真撮影, 新成人による恩師への花束贈呈, 新成人代表から地域の方々・恩師へお礼のことば。 星が丘中: DVD上映(当時の写真等), 宇大附属中: DVD上映(当時の写真等)
陽東	ホテルニューイタヤ	東	1	1	1	1	受付 4	受付 3 お礼の言葉 1	12	恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 恩師からの祝辞, 新成人代表者から地域の方々へのお礼の言葉
泉が丘	ホテルニューイタヤ	東	1	1	1	1	受付け 1 お礼の言葉 1	受付け 3	9	恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 新成人が作成したスライド上映, 恩師からの祝辞, 新成人から地域の方々へお礼の言葉
宮の原	宇都宮グランドホテル	西	2	2	2	0	来賓受付及びお礼の言葉2		7	恩師を囲んでの懇談会, クラス単位の集合写真及び懇談会のスナップ写真撮影, 中学校時代の想いでDVD上映, 恩師からのメッセージ, お礼の言葉, 新成人の出生時・中学卒業時10大ニュースをパネルに掲示, くじ引き, 記念品, 現中学生よさこい披露
清原	二荒山会館	清原	1	1	1	1	地域交流事業司会2 受付2	地域交流事業司会2 お礼のことば2 受付2	14	実施委員長あいさつ, 新成人代表から地域の方々へお礼のことば, 記念写真撮影, 中学時代の写真等で「思い出のアルバム」を作成し上映, 恩師へ花束贈呈, 恩師からのメッセージ, 地元農産物(梨ジュース, プリン)の提供, 新成人による協賛者への礼状作成。
横川	ホテルマイステイズ宇都宮	横川	0	2	1	0	地域交流事業司会1 お礼の言葉1 終了のあいさつ1	開式の言葉・閉式の言葉1 地域交流事業司会1	8	新成人代表から地域の方々へお礼の言葉, 恩師からのお祝いという言葉, 記念撮影, 恩師への花束贈呈, 新成人へのインタビュー, 校歌斉唱
瑞穂野	宇都宮グランドホテル	瑞穂野	1	1	1	0	地域交流事業司会1 地域交流事業抽選会2	お礼のことば1 地域交流事業司会1 地域交流事業抽選会2	10	新成人代表から地域の方々へお礼のことば, クラス別の記念写真撮影, 恩師からのお祝いのことば, 「20歳へのメッセージ」(小6のリーダー講習会の時に書いた自分へのメッセージ)の配布・発表, 抽選会, スナップ写真を後日ロビーに掲示。
豊郷	ホテル東日本宇都宮	豊郷	1	1	1	1	乾杯1 感謝のことば1	地域交流事業司会2	8	懇談, クラス別記念写真・スナップ写真撮影, 新成人作成のDVD上映, 恩師からのメッセージ, 恩師への花束贈呈, キラキラCM上映, 新成人代表から地域の方々へお礼のことば, 地元障がい者施設授産品(おからのパウンドケーキ)を新成人応援メッセージとともに配布。
国本	ホテル東日本宇都宮	国本	1	1	1	1	地域交流事業1 お礼の言葉1 乾杯1	地域交流事業1 お礼の言葉1 乾杯1	6	新成人代表からお礼の言葉, 恩師への花束贈呈, 記念撮影, カクテルにて乾杯(会場にて作ってもらう), 恩師から祝いの言葉
城山	コンセーレ	城山	1	1	1	1	地域交流事業司会1 受付3	地域交流事業司会1 受付2	11	写真撮影, 中学校時代の思い出の写真のライドショー, 恩師からのメッセージ, 恩師への花束贈呈, 校歌斉唱, 新成人代表から地域の方々へお礼の言葉
晃陽	ホテル丸治	篠井・富屋	1	1	1	1	開式のことば1 お礼のことば1 地域交流事業進行1 乾杯1	開式の言葉1 地域交流事業進行1	10	恩師からのお祝いのことば, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, DVD上映, 抽選会, 感謝のことば(メッセージカードに記入)
姿川	コンセーレ	姿川	0	2	1	0	地域交流事業司会 1		4	クラス別記念撮影及びスナップ写真(DVD配布)・懇談会, 恩師からのメッセージ, 恩師へメッセージ色紙・花束贈呈, 新成人代表から地域の方々へお礼のことば。
雀宮	二荒山会館	雀宮	1	1	1	1	地域交流事業司会1	地域事業司会1	6	記念写真撮影, 恩師への花束贈呈, 恩師からのメッセージ, 恩師からサプライズ(DVD放映)抽選会, 記念品配布, 新成人代表から地域の方々へお礼のことば。
鬼怒	ホテルマイステイズ宇都宮	平石	1	1	1	1	お礼のことば1 地域交流事業司会1 乾杯1 受付1	お礼のことば1 地域交流事業司会1 乾杯1 受付1	12	各クラスごとに記念撮影し写真を鬼怒中学校成人式のホームページに掲載, 新成人代表から地域の方々へお礼のことば, 合唱コンクールのDVD放映, 合唱コンクール曲名ビンゴ, 恩師からのお祝いという言葉と花束贈呈。
宝木	宇都宮東武ホテルグランデ	北	1	1	1	1	感謝のことば 1	感謝のことば 1 来賓誘導案内 1	7	クラスごとの記念写真撮影, 新成人による恩師への花束贈呈, 新成人代表から地域の方々・恩師へお礼のことば。 DVD上映(当時の写真等)
若松原	宇都宮東武ホテルグランデ	南	1	1	1	1	開式の言葉1	閉式のことば1	6	思い出のライドショー, 恩師からの一言(サイコロのテーマに沿って)恩師への花束贈呈, 新成人から地域の方へお礼の言葉
上河内	ホテル東日本宇都宮	上河内	1	1	1	1	お礼のことば1 地域交流事業司会1	お礼のことば1	6	恩師(全員から一言)お祝いのことば, 恩師による乾杯の発声, 恩師への花束贈呈, 記念撮影, DVDライドショー(思い出), センターロビーに感謝のことばの色紙を一定期間掲示する, 新成人代表から地域の方々へお礼のことば。
古里	ホテルニューイタヤ	河内	2	0	1	1	地域交流事業司会1	地域交流事業司会1 お礼の言葉2 受付2	10	恩師からのお祝いという言葉, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 思い出クイズ, 新成人代表から地域の方々へお礼の言葉
田原	ホテルニューイタヤ	河内	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1 受付2	地域交流事業司会2 お礼のことば1 受付1	12	恩師からのお祝いという言葉, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, 思い出DVD上映, 校歌斉唱, 新成人代表から地域の方々へお礼の言葉
河内	ホテルマイステイズ宇都宮	河内	1	1	1	1	地域交流事業司会1 お礼のことば1	地域交流事業司会1	7	恩師からのお祝いという言葉, 恩師への花束贈呈, 記念写真撮影, ビンゴ大会, 新成人代表から地域の方々へお礼の言葉
合 計			27	29	27	20			224	← 兼務を含む

「地域かがやきプロジェクト」の実施状況等について

◎ 趣 旨

平成 27 年度地域かがやきプロジェクトの実施状況等について報告するもの

1 概 要

効果的に地域教育を推進していくため、地域の現状の理解から始まり、課題の認識と共有、課題解決を促す学習、学習した人と地域を繋ぐ仕組み、さらには活動者からの新たな課題の提供というような、「学習」と「活動」の循環を目指し、その機会を創出するもの。

年間事業に加えて、年度途中で地域発意によって企画された講座等を実施している。

2 実施状況について (別紙 1 参照)

《これまでの推移》

年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
事業数 (センター数)	3 (3)	7 (5)	9 (4)	10 (8)
参加人数 (人)	255	304	1,258	686

※参加人数=のべ人数

※平成 27 年度の数値については見込みも含む

3 平成 28 年度に向けて

各生涯学習センターでは、平成 28 年度事業計画 (案) (資料 5 参照) のとおり、地域かがやきプロジェクトに相当する講座 (例：地域学講座や郷土愛の醸成を図る講座など) を計画しているところであるが、次年度においては、下記のような講座等で地域かがやきプロジェクトの積極的な活用に取り組んでいく。

- 地域活動団体と協働して取り組むもの
 - ・ 各生涯学習センターを通じた地域発意の講座
 - ・ 地域課題に対応した講座 (防災, 健康づくり等)

- 各生涯学習センターが自主的に取り組むもの
 - ・ 『「社会の要請」と求められる学習について』における、早急に対応すべき課題 (「超高齢社会」, 「子育て・子育て環境の変容」, 「格差社会」, 「勤労観の変容」, 「規範意識・社会性の低下」, 「地域コミュニティの変容」) を解決するための講座
 - ・ 人権教育やモラル教育に関する講座

平成27年度「地域かがやきプロジェクト」の実施状況について

別紙1

No.	センター名	事業名	実施日 実施回数	事業の概要	社会の要請(課題)					講師	受講者数	備考	
					超高齢社会	子育て・子育て	勤労観の社会	格差社会	社会性の低下				規範意識
1	中央	学校へ泊ろう ～思い出深い体育館に別れを告げよう～	8月22日 ～23日	・東小学校の体育館取り壊しを前に小4～中3の希望者を対象に体育館に泊まり別れを惜しむ。 ・非常時を想定し空き缶や牛乳パックを利用して夕食や朝食を自分たちで作ってみる。 ・地域の各種団体が協力し新しい事業を立ち上げる。		○				○	東小学校地域協議会	26人	・東地域まちづくり推進協議会と共催 ・次年度以降も実行委員会を中心に東小PTA・地域の各種団体と連携協力しながら、地域事業として内容協議し継続していく
2	西	「桜地域歴史講座」 桜通りの由来 ～桜の木は、何本あったか～	2月20日	・桜地域の歴史・風土・文化に対する見識を深め、桜地域への愛着心をより高めながら、次世代を担う子どもや青少年へ地域の魅力を伝達していけるような機運を醸成し、将来に向けた桜地域まちづくりの推進に繋げていく。 ・講師は、宇都宮伝統文化連絡協議会顧問の柏村祐司氏に依頼し、資料を活用しながら講話をいただく。 ・西生涯学習センター・桜地域まちづくり協議会・桜地区青少年育成会の共催講座として開催する。						○	宇都宮伝統文化連絡協議会顧問 柏村 祐司氏	50人 見込み	・桜地域まちづくり協議会と共催 ・桜地区青少年育成会と共催
3	西	富士見地域健康応援講座 ～状態に合わせた健康法を知ろう～	2月18日	・地域住民が主体的にまちづくりを推進し、より活気あふれた明るい地域づくりを展開していくために、高齢者を含めた地域住民の健康づくりへの関心を高める必要がある。その具体的な方法を習得していくために、健康づくり講座を西生涯学習センターと富士見地域の共催で開催する。		○				○	健康運動指導士 小室 史恵氏	30人 見込み	・富士見地域と共催
4	北	地域学講座 知る・見る・学ぶ 「細谷の魅力再発見」	①8月22日 ②8月29日	・次年度に開始を予定している細谷地区地域ビジョンの策定作業に向け、細谷地区において、住民を対象とした地域学講座を開催し、フィールドワークやワークショップを通して住民の地域理解の促進や、ビジョン策定等の地域まちづくり活動に資する人材を育成する。						○	宇都宮大学基盤教育センター 特任助教 桑島 英理佳氏 宇都宮市市政研究センター 井上 俊邦氏	①20人 ②19人 延べ39人	・細谷地域まちづくり協議会と共催
5	清原	青少年指導員・育成者研修	5月16日	・子どもを抱える若年世帯の増加に対応するため、地域で青少年の育成に携わっている住民を対象に、地域ぐるみで子どもを育てる意識を醸成し、指導者の資質を向上させるとともに、地域を構成する各団体とのより一層の連携・協力を図り、地域づくりを推進する。						○	上三川小学校長 柳澤 邦夫氏	72人	
6	国本	高齢者の健康増進と特殊詐欺未然防止講座	12月4日	・高齢者が健康で安心して暮らせるまちづくりを目指し、国本地区における喫緊の課題である「高齢者の健康増進」と「防犯・防災」をテーマとした講座を同時開催する。		○				○	NPO法人「シニア大楽」理事長 藤井 敬三氏	37人	・国本地区づくり振興会と共催

No.	センター名	事業名	実施日 実施回数	事業の概要	社会の要請(課題)					講師	受講者数	備考
					超高齢社会	子育て・子育て	勤労親の格差社会 の変容	社会的規範意識の低下	地域コミュニティの変容			
7	富屋	とみや女性学	① 5月12日 ② 6月13日 ③ 7月25日 ④ 10月3日 ⑤ 11月1日 ⑥ 12月19日	「女性の活躍の場がない」「女性組織の主体的な活動がない」「女性組織の高齢化やネットワークの希薄化」等の地域課題と、女性たちの「何かしたい」「どうにかしたい」という思いを結び、学びや交流の場の提供を通して地域の資源(人やもの)を再確認してきた女性学の2年目。今年度は、地域の女性の交流の場、憩いの場、自分にできることを発揮できる生きがいの場としての居場所づくり(と・くじらCafé)を目標に掲げ、まずは地域のふるさとまつりへ参加することで実際に居場所づくりのノウハウを学んでいく。					○	宇都宮市文化財調査員 池田 貞夫氏 とちぎ市民活動推進センター 中村 絹江氏	① 9人 ② 30人 ③ 20人 ④ 15人 ⑤ 20人 ⑥ 13人 延べ107人	
8	豊郷	子どもと情報モラル～ネットコミュニケーション、その怖さと対策	7月18日	・今や多くの子どもが所持しているケータイやスマートフォンについて、犯罪やいじめなど、誰もが被害者・加害者になる危険性にさらされている現状を知るとともに、その危険性を回避し、ネット社会を生きていく上で知っておきたいトラブル対処法などを学ぶことで、地域の大人として子どもたちをいかに見守っていくかを考える。 実施にあたっては豊郷地区青少年育成会との共催とし、一般保護者や育成者のほか、地区内学校・PTA関係者、自治会長等の参加を見込む。		○		○		(株)ユーキャン 磯尾 卓宏氏 (出前講座)	75人	・見込み以上の公聴者が多く、満席となった。 ・子ども達の身近なゲーム機やケータイの利用について危機感を持つ大人が多いと感じられた。 ・避けては通れないネット社会から、子ども達を守るには、ルールや制限をしっかりと決め、学校と保護者が共に問題解決に取り組んで行くことが必要。 ・豊郷地区青少年育成会と共催
9	豊郷	シニアの地域づくり事業	① 5月26日 ② 7月14日 ③ 11月17日	・地区内の60歳以上の住民を対象とし、これまで“会社人間”として働いてきた人が、どのように地域に溶け込んでいくか、また来たるべき老いに備えて、どうしたら安心して暮らしていけるかなどを学ぶとともに、同じ地区内での仲間づくりをおし、生きがいをもって地域社会における自らの居場所を見出してもらう。 ・受講者募集にあたっては豊老連との連携により周知を行い、上手なコミュニケーションの取り方や特殊詐欺対策、人権などをテーマに、地区内の多くの参加を見込む。	○			○		① 日本茶インストラクター 藤田 洋氏 ② 落語研究者 田中 政男氏 ③ 音楽家 鈴木 基司氏	① 88人 ② 76人 ③ 56人 延べ220人	・社会環境の変化が加速している中で、老後を安心して暮せるように、今後起こりうる特殊詐欺・人権問題などを取り上げ高齢者に係る課題に対する学習を行った。 ・講座を通じて交流も生まれ仲間づくりの良い機会になりコミュニティが出来つつある。 ・豊老連と連携
10	雀宮	わがまち雀宮を考えるワークショップ	2月20日	・「NCC形成」や「雀宮地域ビジョン」の実現に向け、地域住民を対象に自分の住む地域の魅力や課題に気づき、学ぶ機会を提供し、人材育成や仲間づくり・絆づくりを促すとともに、まちづくり活動に参加する契機とする。					○	NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク代表理事 岩井 俊宗氏	30人 見込み	・雀宮地区まちづくり推進協議会と共催

◎ 趣 旨

平成27年度人材かがやきセンター主催講座（後期）の実施状況について情報提供するもの

1 実施状況

- (1) 開催日時 平成27年10月7日（水）～平成28年2月20日（土）
- (2) 実施講座 5講座（全1回～全4回の講座）
- (3) 受講者数 175名 ※今後、実施予定のNo.5の講座は除く

2 後期講座実績一覧

No.	講座名（開講数）	講座概要	講師	開催日	受講者数
1	親学講座 「子育てママのための みんなで親学」 (全3回)	ワークショップを通して日頃の子育てを振り返るとともに、子どもを取り巻く現状・課題も学び、今後の子どもとの関わり方について考える。	①宇都宮市子ども家庭課 子ども家庭支援室長 大島 誠 氏 ②家庭教育オピニオンリーダー会 鶴見 千穂子 氏, 森川 公美子 氏 ②宇都宮ヤクルト販売株式会社 柴田 恵造 氏 ③親学習プログラム指導者 郷間 秀美 氏, 坂田 恵 氏 ①③宇都宮市生涯学習課 社会教育主事	①10/7（水） ②10/14（水） ③10/28（水）	定員 24 申込者 28 受講者 28
2	家庭教育サポーター 養成講座 (全4回)	交流機会や学習機会に参加せずに孤立している保護者への対応として、個に応じたきめ細かな支援をボランティアとして行う人材を養成する。	②教育センター 相談グループ 指導主事 飯田 高広 氏 ③子どもの家子育て支援事業指導員 本山 真澄 氏 ④家庭教育サポーター 増川 文枝 氏 ①③④宇都宮市生涯学習課 社会教育主事	①11/4（水） ②11/11（水） ③11/18（水） ④11/25（水）	定員 20 申込者 18 受講者 15
3	宮の朝活 ～朝活で愉快だ 宇都宮～(後期) (全4回)	前期受講者の中から企画運営委員を募り、企画から実施まで事務局と協働で運営する教養講座。地域活動やまちづくりにおいて活躍できる人材の発掘および育成も目的とする。	①心さくら（株） 代表取締役 岡部 真子 氏 ②藤沼労務管理事務所 人材育成アドバイザー 藤沼 千春 氏 ③下野新聞社 教育支援部 部長 岩村 由紀乃 氏 ④ブザン公認マインドマップ インストラクター 安田 真知子 氏	①11/6（金） ②11/13（金） ③11/20（金） ④11/27（金）	定員 40 申込者 49 受講者 48
4	Vスタッフ 企画運営講座 第2部 「かがやき塾」 (全2回)	Vスタッフ養成講座の第2部実習として、Vスタッフ受講生が企画・運営を行う人材かがやきセンター版市民企画運営講座。参加型学習を取り入れ、受講者同士の交流も図る。	①光琳寺 副住職 井上 広法 氏 ②農林水産省関東農政局 経営・事業支援部 食品企画課職員 ③宇都宮市環境部 ごみ減量課職員	①1/27（水） ②2/3（水）	定員 40 申込者 86 受講者 84
5	お母さん、お父さんのための「思春期」講座 ～より良い親子のコミュニケーション～ (全1回)	心身の成長とともにさまざまな課題に直面し、不安や悩みを抱えている思春期の子どもたちの現状を知り、親子の関係や地域の大人としてのかかわり方を改めて見直すとともに、子どもたちの自立にむけた支援について考える。	①臨床心理士 伊藤 幸子 氏	①2/20（土）	定員 30 申込者 — 受講者 —

宇都宮市民大学（後期）講座の実績について

◎ 趣旨

平成27年度宇都宮市民大学(後期)講座の実績について情報提供するもの

1 合同開講式・公開講座

- (1) 日 時 平成27年10月27日(火) 午後2時～午後4時
- (2) 会 場 帝京大学 宇都宮キャンパス 地域経済学科棟 101大講義室
- (3) 内 容 ・合同開講式
・公開講座 演題 肩こりはもうこりごり！～背骨の運動で肩こりをなくそう～
講師 白石 聖 氏
(帝京大学 医療技術学部 柔道整復学科 准教授)
- (4) 受講者数 170名

2 専門講座

No.	講座名(開講数)	講師	開催期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)
1	I 郷土を愛する地域・文化・歴史コース 下野に咲いた仏教文化I ～古代・中世・近世の仏像～ (全7回)	文化財保護審議会(鹿沼市・栃木市・日光市) 委員 北口 英雄 氏	11/5 ～ 12/10	(70) [124] 85	72 (84.7%)
2	II 今を読み解く現代社会コース 若々しい脳で年齢を愉しみませんか (全8回)	獨協医科大学 精神神経医学講座 講師 大曾根 彰 氏 宇都宮大学 農学部 学部長・教授 杉田 昭栄 氏 宇都宮大学 教育学部 准教授 大森 玲子 氏 作新学院大学 経営学部 准教授 笠原 彰 氏 高子数理研 代表 本間 正幸 氏 宇都宮大学 名誉教授 田原 博人 氏	11/2 ～ 12/21	(50) [87] 73	63 (86.3%)
3	II 今を読み解く現代社会コース 心豊かに「人生90年時代」を生きる ～笑いと笑顔で健康な暮らしを～ (全8回)	医師 松本 光正 氏 日本笑い学会 講師 石井 志津夫 氏 フェイスストレッチング・インストラクター 久米 祥子 氏 社会人落語家 三遊亭 圓塾 氏(平井 幸雄 氏) シニアライフアドバイザー 藤井 敬三 氏 トモエヒロ 代表 山崎 友子 氏	11/6 ～ 12/18	(50) [50] 44	31 (70.5%)
4	II 今を読み解く現代社会コース 【帝京大学連携講座】 健康寿命を延ばすコツ ～足・腰からはじまる健康～ (全8回)	帝京大学 医療技術学部 柔道整復学科 教授 井原 正博 氏 教授 宮下 憲 氏 講師 田口 大輔 氏 講師 長畑 芳仁 氏 助教 大塚 博史 氏 助教 太田 大樹 氏 帝京大学 医療技術学部 柔道整復学科付属 帝京豊郷台接骨院 院長 柳 治司 氏	11/10 ～ 12/22	(50) [54] 47	40 (85.1%)

No.	講座名(開講数)	講師	開催 期間	(募集定員) 〔応募者数〕 受講者数	修了者数 (修了率)
5	Ⅲ 暮らしを彩る教養コース 郷土が誇る美術作家たち (全8回)	日本画家 / 東京藝術大学大学院 准教授 荒井 経 氏 公益財団法人 ワグナー・ナンドール記念財団 理事長 和久奈 ちよ 氏 竹芸家 重要無形文化財「竹芸」保持者 勝城 蒼鳳 氏 陶芸家 島田 恭子 氏 一般社団法人 二紀会 委員 / 作新学院大学 顧問 赤羽 カオル 氏 日本版画院 同人 / 栃木県版画協会会員 青木 理 氏	11/5 ～ 12/17	(50) 〔59〕 53	40 (75.5%)
6	Ⅲ 暮らしを彩る教養コース ここまで来た 人に役立つロボット ～ロボットと拓く明日の社会～ (全8回)	宇都宮大学 ものづくり創成工学センター長 教授 横田 和隆 氏 宇都宮大学 機械システム工学科 准教授 星野 智史 氏 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 研究員 / 宇都宮大学 客員准教授 橋本 尚久 氏 宇都宮大学大学院 工学研究科 教授 尾崎 功一 氏 サイバーダイナミクス株式会社 研究開発部門 石川 和良 氏	11/6 ～ 12/18	(50) 〔52〕 48	42 (87.5%)
計				(320) 〔426〕 350	288 (82.3%)

※ 各専門講座の(開講数)は、「合同開講式・公開講座」を1回分として含む

※ 修了者数は、4分の3以上の出席者

平成28年度生涯学習センター事業計画（案）について

(2)協議事項

平成28年度生涯学習センター事業計画（案）について

- ・ 配布資料の生涯学習センター事業計画（案）につきましては、下記の順となっております。
- ・ 網掛の生涯学習センター事業計画（案）につきましては、各センター長より概要を御説明いたします。

① 中央 生涯学習センター

② 東 生涯学習センター

③ 西 生涯学習センター

④ 南 生涯学習センター

⑤ 北 生涯学習センター

⑥ 平石 生涯学習センター

⑦ 清原 生涯学習センター

⑧ 横川 生涯学習センター

⑨ 瑞穂野 生涯学習センター

⑩ 城山 生涯学習センター

⑪ 国本 生涯学習センター

⑫ 富屋 生涯学習センター

⑬ 豊郷 生涯学習センター

⑭ 篠井 生涯学習センター

⑮ 姿川 生涯学習センター

⑯ 雀宮 生涯学習センター

⑰ 上河内 生涯学習センター

⑱ 河内 生涯学習センター

平成28年度 中央生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

中央地区における生涯学習および市民活動の拠点として、多様な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに、個々人が持つ知識や能力を地域・社会に還元できる機会や場の提供に努める。
 ア 市民ニーズや社会情勢に対応した魅力ある学習機会の提供に努める。特に、個人にゆだねられがちな青年教育の充実と親学の向上に努める。
 イ 人材かがやきセンターに登録しているVスタッフからの企画提案を活用し活動の場を提供するとともに、様々な角度から生涯学習を推進する。
 ウ 所管する8地域のそれぞれの特性に応じた生涯学習講座の支援を通して、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用に努める。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	若者ナイトセミナー	青年層を対象に、社会生活や仕事の上で役立つ知識や教養を身につける学習機会と仲間作りの場を提供し、社会で活躍する青年の増加を目指す。	市内在住・在学・在勤の青年(18歳～35歳程度)	8月～	5回	
	成人教育					
	金曜まなび塾	行政各課や市民との連携、協力により、各課、団体が実施する幅広い分野等、市政及び身近な問題への理解を深める学習機会を提供することにより、生涯学習の推進を図る。	市内在住・在勤の一般成人	7月～	11回	
	Vスタッフ企画運営講座①	市民目線から現代の社会情勢を的確に捉え、必要とされる生涯学習講座の企画立案から広報、実施までの講座運営を担う機会と場を提供し、生涯学習を推進する。	市内在住・在勤の一般成人	5月～	4回	
	Vスタッフ企画運営講座②		市内在住・在勤の一般成人	11月～	4回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	◎子育て広場	子育ての学習やレクリエーションを通して親子のふれあいを深めるとともに、仲間づくりや情報交換の場として親子同士の交流を育む。また、子育て相談の機会を提供する。	乳幼児(0～6歳)とその保護者	5月～	11回	
	親と子のワクワク体験講座	親が子どもと一緒に体験や活動することを通して、子どもの成長を感じ、理解を深めるとともに、他の親子との交流を図りながら、仲間づくりや情報交換の機会を提供する。	市内在住の小学生とその保護者	6月～	5回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域活動団体などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	地域応援講座	地域の実情に沿った講座を地域コミュニティセンターで開催することで、地域住民が地域活動に関心を持ちきっかけづくりとする。	所管する8地域内の一般成人	未定	16回	
	中央生涯学習センター文化祭	中央生涯学習センターを利用する文化団体の相互交流を図り、日ごろの学習成果を発表することにより、参加者のみでなく一般市民へ広く周知するとともに、生涯学習を推進する機会とする。また、担当の地域コミュニティセンターで活動する団体へも参加を促し、交流を図る。	中央生涯学習センター利用団体、地域コミュニティセンター利用団体及び一般市民	10月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになることとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 東生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

東部地区における生涯学習の拠点として市民の学習活動を支援するとともに、社会教育やまちづくりなどを通して、地域に学習成果を還元できるような事業を推進する。

- ア 多様な市民ニーズや様々な社会情勢、課題に対応した魅力ある事業の展開を図る。
- イ コーディネーターや地域ボランティアの活動の機会・場の提供を行い、地域の自主的な学習と教育力の向上を目指す。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	子ども国際理解サマースクール	外国人留学生と身近に接する参加型の学習を通して、「国際理解・協力」の力を養う。宇都宮大学国際学部との連携事業。	小学4～6年生	8月	3回	
	成人教育					
	ふれあい塾 (Vスタッフ企画運営講座)	講座企画・運営ボランティアスタッフ「東泉会」が企画・運営する講座。受講生同士の話し合いの場を設け”聞く、見る学習の場”から”聴く、考える、話し合う学習の場”を推進する。	一般成人	4月～12月	8回	
	◎東雲塾 (Vスタッフ企画運営講座)	高齢者が明るく健康で充実した生活を送ることができるよう歴史や文化を学ぶほか、軽体操、レクリエーションなどを体験する。身近な地域について学ぶことにより、地域に対する理解を深め郷土愛の醸成を図る。	一般成人	5月～12月	8回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	親子でDoing	親子の会話、工作や体験を通して親子のスキンシップを図りながら、ものづくりについて学ぶ。	小学3年生とその保護者	5月～9月	6回	
	すくすく子育て	乳幼児の時期に親子のスキンシップを図るとともに、子育ての学習やレクリエーションを通して、受講者同士の交流を深める。また、子育て相談や子育てに関する知識を学ぶ機会を提供する。	就学前の乳幼児と保護者	5月～2月	12回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、収集した生涯学習関連情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動を支援する。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	東生涯学習センター文化祭	東生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体に学習成果発表の場を提供することにより、親睦を図り、仲間づくりを進め、さらに質の高い生涯学習活動を推進する。	東生涯学習センター登録団体及び一般(地域住民)	10月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 西生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

平成28年度生涯学習センター事業運営の考え方にに基づき、市民一人ひとりが自己の自立と社会の一員であることを意識し、社会参加への意欲を高め、学んだ成果を地域につながるきっかけになるよう、個人の要望と社会の要請に応える事業のバランスに配慮しながら、関係部局や関係機関等と連携し、地域特性を生かした多様な事業を推進する。

- 1 人間力の向上に資するため、社会生活において、市民が心豊かに生活できるような趣味・教養的講座及び、個人の自立を促すための地域課題や生活課題に 対応する講座を実施する。
- 2 家庭と地域の教育力の向上に資するため、地域団体等との連携を図り、知識や技術を習得でき、親子の触れ合いや親同士の交流の機会を充実させた親子双方の育ちを支援するための講座を実施する。
- 3 地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進を図るため、地域の人的資源(講師)とともに、地域に出かけること等を通し、地域の持つ魅力や課題に気づききっかけとする講座を実施する。また、学んだ人材が学習成果や経験を活かせるような機会と場を提供する。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	夏休みチャレンジ教室	夏休みを利用して様々な学習や体験をし、創造性や思考力を培うとともに仲間との交流を深める。	市内小学校4～6年生	7月～8月	5回	
	★18歳からの選挙を考える	28年度より選挙権が与えられる高校3年生に対し、日本社会の根幹をなす選挙制度に関する知識を深めることで、政治の仕組みや社会・経済への関心を高める。	高校3年生(市内在住・通学)	4月～7月	4回	
	子ども映画会	夏休み期間中にアニメーション映画を上映し視聴することにより、映画への興味関心を高めていくとともに、子どもの豊かな情操を培っていく。※28年度は環境をテーマとして作品を検討	主に桜・富士見・明保地域内幼保小学生	8月	1回	
	成人教育					
	★シニア快活！元気講座(Vスタッフ企画運営講座)	体を動かしたり、脳を活性化していくさまざまな参加体験型学習をとおして、体と心をリフレッシュしていくとともに、受講者同士の交流・仲間づくりをとおして、シニア世代がいつまでも元気で快活にすごしていけることに繋げる。	50歳以上の成人	6月～12月	6回	
	西楽アカデミー	生きがい学習や健康についてなど現代の生活に必要な知識の向上に関する学習を行なうとともに、受講者同士の交流を深める。	一般成人	6月～12月	8回	
	宇都宮再発見！～城跡から見える宇都宮の歴史～	宇都宮に残る3つの城跡について学ぶことで、故郷や地域の歴史・文化の魅力にあらためて気づくことに繋げる。	一般成人	6月～9月	4回	
	ふれあい映画会	心に残る傑作映画を視聴することにより、豊かな感性を醸成していくとともに、より多くの住民に生涯学習への関心を抱いてもらう。	桜・富士見・明保地域内の方	8月	1回	
	②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
◎すくすく子育て講座		季節の行事やレクリエーションを通して親子の絆を深め、仲間づくりや家庭教育に関する知識の向上の場となるよう支援する。	1歳～3歳の幼児とその保護者	6月～12月	6回	
	親子でGO！	様々な体験を通し親子の絆を深めながら、子供の心を育てるために役立つ知識や技術を学習・習得することにより家庭の教育力向上を図る。	小学校1年生～3年生とその保護者(市内在住・通学)	5月～9月	5回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、収集した生涯学習関連情報を市民に提供していく。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	★スマホゲームを活用した若者向け地域学講座	地域とのかかわりが希薄になりがちなIT世代を対象に、スマホゲームであるINGRESSを活用し、宇都宮の文化財など地域資源の再発見を通して、地域に対する愛着や理解を進める。	青少年(主に20～30代)	5月～8月	4回	
	西生涯学習センター文化祭	西生涯学習センター利用者などの各種団体や地域・学校・企業が一体となって事業を展開することにより、特色ある地域文化の向上ならびに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	西生涯学習センター利用者及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 南生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

「平成28年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域住民の生涯学習ニーズに応じた学習支援や地域の学習情報拠点としての充実を図る。
住民主体のまちづくりが円滑に進むための支援事業に取り組むとともに、高齢者の身近な学習の場として生きがい創出につながる講座や、子育て世代の不安を解消し、親子双方の成長を促す講座など、豊かで実りある生活設計のための多様な学習の提供や、地域でのボランティア活動を支援し、学習の成果や経験を活かせる機会と場の提供などに努める。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分	事業の概要				
		事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	★ダンボールクラフト講座	身近にあるダンボールでモノを作る楽しさを体験し、完成までの過程や達成感を学ぶ。	小学生	9月	1回	
	★親子でものづくり講座	親子で同じ作業をすることで交流を図り、絆を深める。	小学生とその保護者	8月	1回	
	★親子で学ぶ読書感想文の書き方講座	夏休みの読書感想文の書き方を親子で学ぶことにより、親子で一緒に読書の楽しさを学び、本に親しむ心を育む。	小学4～6年生の児童とその保護者	8月	1回	
	成人教育					
	★ボランティアゆっくりスタート講座	仲間とともに楽しいボランティア活動を行っている事例からボランティア活動の楽しさを学び、自分の能力や経験を活かした活動のきっかけ作りに繋げる。	成人	9月～11月	3回	
	シニアセミナー南悠塾 (Vスタッフ企画運営講座)	日常生活で役に立つ知識を身につけ、行きがいをもった生き方を学び、健康でこころ豊かな生活を送る。	60歳以上の市民	6月～12月	7回	
	★和心講座	日本の文化や伝統を学び、日々の生活に取り入れることによって情緒ある生活を送る。	成人	6月～8月	3回	
	男の料理講座 (Vスタッフ企画運営講座)	男性の料理を通じた、仲間づくりと生涯学習への動機づけを図る。	市在住成人男性	10月～2月	5回	
	②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
すくすく子育て応援講座		ふれあいやものづくりを通して親子の絆を深め、生き生きとした親子関係を育み、子育て世代の仲間づくりのきっかけとする。	2～3歳の子どもとその保護者	9月～11月	4回	
★よちよち子育て応援講座		1歳前後の子どもを持つ親を対象に、親子の触れ合いを深めて、同じ立場にいる親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら仲間づくりやお互いの交流を図る。	首すわり～1歳前後の子どもとその保護者	5月～6月	3回	
★思春期ママのアンガーマネジメント入門講座		子育て中の母親が感じているイライラを上手に対応する方法を学び、よりよい親子関係の構築へのきっかけづくりを目指す。	小学校高学年～高校生の保護者	12月	1回	
★ママと子どものアンガーマネジメント入門講座		子育て中の母親が感じているイライラを上手に対応する方法を学び、よりよい親子関係の構築へのきっかけづくりを目指す。	未就学児とその保護者	6月	1回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					

	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上, 学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など, 地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	★◎みなみのまちづくり塾	身近な歴史的財産を実際に見学することで地域の魅力を再発見し, 住民主体のまちづくりへのきっかけづくりを目指す。	市内在住成人	7月～8月	3回
	南生涯学習センター文化祭	地域住民やセンター利用者が一致協力して, 関連事業を展開することにより, 特色ある地域文化の発展並びに生涯学習の理解と推進, 地域住民の連帯意識の向上を図る。	南生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	成人式	新成人が地域住民とともに成人式を作り上げることにより, 地域社会の一員としての自覚や, 地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに, 成人教育の第一歩として, 新成人が地域の人から学べる場, 地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成28年度 北生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

急激に社会環境が変化する現代において、学びを通して豊かな人間性を育むとともに、人と人の絆を深め、住みよい地域社会づくりを推進するため、人間力の向上や家庭・地域の教育力の向上に資する事業に取り組んでいく。
 (ア) 人間力の向上に資するため、学ぶことの喜びや仲間づくりにつなげるための趣味・教養的な講座や社会の要請に対応した講座を開催し、個人の資質の向上を図る。
 (イ) 家庭と地域の教育力の向上に資するため、「人づくり」の基本となる家庭教育の充実を支援する講座を開催するとともに、地域ぐるみで子どもを育てる意識の醸成を図るため、地域を構成する各主体との一層の連携協力を図る。
 (ウ) 地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進に資するため、青少年リーダーの育成や地域学等の講座を開催するとともに、学んだ成果や経験を生かせるような場の提供に努め、地域の人的資源の育成を図る。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	子ども映画鑑賞と昔遊び体験講座	映像からの学びとともに、普段体験できない昔遊びを体験することで子供たちの情操教育を図る。さらに、センターを地域の身近な施設として感じてもらうきっかけとする。	小学生	7月29日	1回	
	青少年リーダー養成講座	企業等の活動を学ぶことを通して職業観を養うとともに、協調性・たくましさ・思いやりのある心豊かな人間性や社会性を育み、次世代を担う地域のリーダーとしての資質を養う。	小学4年～6年	8月	1回	
	成人教育					
	★◎男のための和文化入門	男性参加の機会が少ない茶道・華道の体験、さらに和食づくりなどを通して日本文化の粋に触れ、和の心をもったコミュニケーション能力を養う。	成人男性	5月～6月	3回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	聴いて読む名作Part6	文学作品を講師の朗読で鑑賞し、作品をより深く味わうとともに、心豊かな人生につながるような新たな感じ方・捉え方を学ぶ。	一般成人	11月	3回	
	北洲塾(Vスタッフ企画運営講座)	環境・健康・地域・生活等について知識を深め、学んだことを家庭や地域に生かすとともに、地域社会への参加の輪を広げていく。	一般成人	5月～11月	10回	
	家庭教育					
	★◎新・家族応援講座	幼児期の家庭教育のあり方について、専門的知識を有する講師の指導により、主として子どもの発達課題と生活経験、小学校入学前までに家庭で行わなくてはならない躾や教育について学ぶ。	乳幼児とその親15組	6月～7月 ・ 10月～11月	4回 ・ 4回	
③学習情報拠点としての充実	親子でチャレンジ	親子で自然体験や料理等に挑戦し達成感を味わうとともに、子どもの主体的に行動する力を育む。また、参加者同士のふれあい・親子の絆を深める。	小学1～3年の子どもとその親	7月～8月	3回	
	★北生涯学習センター親子自然探検隊	地域の未来を担う世代(子育て世代とその子ども)が、地域の保全グループと交流しながら自然に親しむことを通して、生物多様性の大切さを知り、守ることを知る機会とする。	小学生以下の親子	5月～11月	5回	
	情報収集・提供					
情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時		
学習相談・地域支援						
学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時		
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	◎「地域を学ぶ」わがまちを知る～産業編～	生活する最も身近な地域の歴史、地理、自然、文化等を学び地域の魅力を再発見し、地域住民として地域との関わりを新たな視点で考える。 今年度は「地域の産業」に光をあてる。	一般成人	5月～6月	3回	
	北生涯学習センター文化祭	北生涯学習センターを拠点に活動している団体等の学習成果の発表の場を提供する。	北生涯学習センター利用団体及び一般市民	9月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 平石生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

平石地区においては、地域の各種団体や小中学校等と共催した事業をおこなっているが、全般的に活動従事者の固定化、高齢化が顕著であり、新たな人材の発掘・育成が急務となっている。こうしたことから、子どもから高齢者に至るまで幅広い世代を対象に、地域の魅力や地域の課題、さらには現代的課題への関心の喚起を促し、地域活動への参加や地域リーダーとしての育成に結びつくような事業の充実を図る。
さらに、当地区は、保健福祉の拠点地区としての利点を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループとが連携の下、石井・陽東地区との融合を図った事業を展開していく。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分	事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	少年ふるさと教室	様々な体験活動を通して、仲間との関わりを深め、生きる力を育むとともに、地域資源の発見や異世代との交流を通して、リーダーとしての資質向上を図る。	地域内小学生	7月～12月	2回
	成人教育				
	大人の教養講座 (Vスタッフ企画運営講座)	平石地区の歴史や伝統文化を学び、郷土をより深く探求するとともに、受講生同士の交流をおして、仲間づくりに繋げる。また、重要な課題となっている地域に必要な人材を確保・育成するという面からも、地域デビューのきっかけづくりの場とする。	地域内に居住する成人等	10月～11月	4回
	高齢者友遊教室	高齢者にふさわしい講話、趣味や教養を身につけるための学習、異世代間交流などの機会を創出する。	地区内の高齢者	5月～2月	10回
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	親子ふれあい講座	連続した講座を開催することにより、母親相互の交流を図るとともに、親子が一緒に遊びや体操を行なうことで幼児期に必要な親子の関わり方を学ぶ。	地区内の2～3歳の幼児を持つ親とその子	2月～3月	3回
	◎親子の広場「はぐはぐ」	子育て中の親とその子どもを対象に「つどいの場」を週1回開催、サポーターが話し相手になる。月1回子育て支援事業を実施する。	地区内の主に乳幼児(0～3歳)を持つ子育て中の親とその子	毎週	40回
	家庭教育セミナー	成長著しい小学生の子を持つ親を対象として、子どもの「生きる力」を育むための知識や技術を身につける。	地区の親又は家庭教育に関心を持つ人及び児童、生徒	6月～10月	3回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	高齢者指導者研修会	地域リーダーとしての資質の向上や後進の指導者育成を行う。	地区内の高齢者	5月	1回
	女性指導者研修会	地域リーダーとしての資質の向上やまちづくり活動の推進を図る。	地区内の女性	6月	1回
	平石地区文化祭	小学生の作品展示、及び平石生涯学習センター利用団体による学習成果の発表。また、参加することにより、地域住民との連帯意識高揚を図る。	平石生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成28年度 清原生涯学習センター事業計画(案)

基本方針					
<p>少子高齢化や核家族化の進行などにより、住民のコミュニティ意識や連帯感の希薄化など、人づくりやまちづくりにおける課題が顕在化し、それらに対応した学習機会の提供が求められている。</p> <p>清原地区においても、「ゆいの杜」の開発が進み、若年層を中心に人口が急増しており、子育て支援や地域との絆づくりなど、コミュニティを取り巻く課題に迅速かつ的確・着実に対応していく必要がある。</p> <p>また、既存団地などにおいては、住民の高齢化も進んでいることから、地域の特性や各世代における住民の学習ニーズを的確に把握し、地域団体や地元大学、企業等との連携など地区内の社会資源を活用して、家庭や地域の教育力の向上、地域課題の解決、人材育成に資する事業の充実を図ることとする。</p>					

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要		
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	チャレンジ遊び塾	子どもを対象に日常生活や学校では体験できない「遊び」を通じて、自然のすばらしさ、学ぶ楽しさを経験してもらうことで、豊かなチャレンジ精神を育む。	地域内小学生とその保護者	7月～2月	5回
	地域体験キャンプ	青少年育成協議会、地域学校園協議会、センター共催による実行委員会を組織し、地区内の青少年育成に関わる指導の横断的な連携により事業を実施する。 参加者は、キャンプを体験することで、年齢・学区を越えた仲間との出会い、地域の大人との出会い、地域にある資源への気づきなどを通じて、我がまち「清原」を体感し、「郷土愛」、「仲間の大切さ」や「出来る自分」を認識することで、子どもたちのチャレンジ精神や郷土に対する誇りと愛着を育む。	地域内小学生	8月	1回
	企業体験教室	小学生を対象に清原工業団地の企業と連携した工場見学会等を実施し、「日本のものづくり」の偉大さを感じてもらうとともに、日本を代表する企業が地域にあることの“誇り”を持つことで地域の将来を担う子どもの地域愛を育て、地域づくりの推進につなげる。	地域内小学生	8月	2回
	成人教育				
	出前講座	地域住民の多様な学習ニーズや地域課題解決のための学習機会を提供することにより、地域づくりに対する関心や参加意識の向上を図る。	地域内住民	随時	2回
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	◎ふれあい子育て広場	保護者の家庭教育力の向上を図るため、親子遊びの体操などを通じたスキンシップなど、幼児期の成長に役立つ赤ちゃんとの関わり方、母親自身の心と体の健康等について学び、子育てに必要な知識を習得し、子育ての不安を解消するとともに、交流する親同士の子育てネットワーク作りの推進を図り、保護者が自信を持って子育てができるようにする。	0歳～未就園児とその保護者	6月～2月	8回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
	学習相談・地域支援	相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどに取り組みながら、相談者のニーズに応じた学習活動を実施する。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	地域リーダー研修会	地域のまちづくり活動を推進するため、地域活動や課題解決のための知識・情報を提供することにより、地域リーダーの資質向上を図る。	清原地区内の指導者 自治会長、自治公民館長、地域まちづくり組織の役員等	2月	1回
	青少年教育・育成指導者講座	子どもを抱える若年単世帯の増加に対応するため、地域で青少年の教育及び育成に携わっている住民を対象に、地域ぐるみで子どもを育てる意識を醸成し、指導者の資質を向上させるとともに、地域を構成する各団体が、より一層の連携・協力を図り、地域づくりを推進する。	地域内青少年育成関係者	7月	2回
	清原地区文化祭	清原生涯学習センターの利用団体が、日ごろの成果を発表することにより、文化活動の向上と生涯学習を推進する機会とする。	清原生涯学習センター 利用団体	10月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成28年度 横川生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

地区の中心部が農村地域、周辺部(東部・西部)が住宅地域となっている横川地区は、市中心部にも比較的近いことから、近年は人口及び世帯数の増加が見られ、特に若年層の割合が本市平均と比べると高くなっていることから、連帯感の醸成などが身近な課題となっている。
 このような状況を踏まえ、平成28年度においては、以下の考え方にに基づき、事業を展開していく。
 ア 若年層が増加している状況を踏まえ、地域について学ぶ講座を開催し、地域の魅力発見や郷土愛の醸成に資する。
 イ 子どもを心豊かで健やかに育むとともに、親が子育ての知識や技術を身につけるための講座を実施することにより、地域の教育力の向上を図る。
 ウ 地域の高齢者向けの講座を開催し、健康で生きがいのある豊かな生活を送ることができるようにする。
 エ 各種地域団体の活動が、自立的に行なわれるよう、事務処理能力を高める講座を拡充し、地域コミュニティ(地域力)の向上に資する。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	夏休みチャレンジ教室	ものづくり体験学習を通し仲間づくりや社会性を身につけ、地域内児童の豊かな情緒を育む。	地区内の小学校児童	8月	2回	
	成人教育					
	ことぶき塾	これまでの高齢者の日常生活に関わる社会問題や健康維持法を取り上げた講座に加え、28年度は、市の魅力を発見する館外学習講座や高齢者の生きがい創出につながる講座を開催し、高齢者が豊かな生活を送ることができるようにする。	地区内の高齢者	6月～1月	6回	
	◎ふれあいパソコン教室	地域力向上に向け、27年度から高齢者のパソコン初心者を対象に「ワードの基本」の講座を開催したが、28年度は、新たに「エクセルの基本」の講座を開催することで、総合的なパソコン操作の技術を習得し、学んだ成果をまちづくりや地域活動につなげ、担い手となる人材育成を図る。	地区居住者	7月～10月	5回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	子育て広場	乳幼児期の大切な時期に親子のスキンシップを図るとともに、ボール遊びやリズム体操、レクリエーションを通して体力・情緒を豊かに育み、地域の同じ子育て時期の人と知り合う場、情報交換の場として支援する。	地区内の乳幼児と保護者	6月～9月	6回	
	親子で絵本とわらべうた	乳幼児期における家庭内での読み聞かせは、子どもの読書習慣に大きく影響する。読み聞かせの手法や本選びを学び、わらべうたによる手遊び・歌遊びで子どもとのスキンシップを図るとともに、親同士の交流も支援する。	地区内の乳幼児と保護者	6月～7月	3回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	まるごと横川	地域学講座として地元横川の魅力を紹介するとともに、地域の課題についても検討することで、地域に対する理解や愛着を深め、地域づくりに対する意識の醸成を図る。	地区内在住の成人	6月～8月	3回	
	横川ふれあいまつり(文化祭・農業祭)	横川生涯学習センター利用団体や地区内の小中学校及び各種団体が一体となり、特色ある地域文化の向上、農業の振興、生涯学習の推進、主体的な地域づくりの推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内の小中学生、横川生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 瑞穂野生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

瑞穂野地区においては、まちづくり協議会を組織する各種団体が中心となり活発な活動が展開されている。しかしながら、少子高齢化社会や核家族の進行などにより、地域コミュニティの希薄化なども顕在化し、人間生活の核である家庭の重要性が一層高まってきている。また、新たな団地が形成されたことで若い世代の人口増加していることから、子育て支援や地域との絆づくりを迅速、着実に推進する必要がある。こうしたことから、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活ができるよう、学んだ結果を地域活動に結びつくきっかけとなるような事業の充実と地域課題解決に向けた講座を展開する。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分	事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	少年ふるさと教室	体験活動等を通して、リーダーとしての資質向上と育成を図る。	地区内小学生	5月～1月	4回
	親子チャレンジ教室	家庭で子どものしつけや教育を行うために必要な考え方や育て方について、専門家や地域のボランティアによる指導を受け学習の場とする。 親子でいろいろなことにチャレンジしながら、受講生同士の交流を通して、気軽に話し合える場を設け子育ての一助とする。体験活動等を通して、リーダーとしての資質向上と育成を図る。	地区内小学生とその保護者	7月～12月	4回
	成人教育				
	★地域学「みずほの」	地域の歴史や文化などを学ぶことにより郷土への関心や愛着心を高め、地域の魅力や課題に気づききっかけを作るとともに、まちづくり意識の高揚と地域リーダーの育成を図る。	地区内に居住する一般成人	10月 12月	2回
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	◎なかよし親子の広場	幼児期の成長に必要な遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親子双方の育ちを支援する。また、子育てに必要な知識の習得と子育ての不安を解消し、地域の子育て支援機能の充実を図る。	就学前の幼児と保護者	6月	4回
	★子育てはっぴー講座	乳児期の大切な時期に親子のスキンシップや学びを通して、家庭における子育て力の向上を図るとともに、親同士の子育てネットワーク作りの推進を図る。	乳児と保護者	9月	2回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	【みずほのフェスティバル】瑞穂野生涯学習センター文化祭(同時開催:農業祭・福祉まつり)	センター利用団体の学習成果の発表、小中学生の作品展示等の生涯学習の推進及び特色ある地域文化の向上発展、地域による主体的な地域づくりの推進、並びに地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般成人・センター利用団体	11月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成28年度 城山生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

第2次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現のために、個人の興味や関心による学習活動への支援を継続しつつ、ひとづくりやまちづくりについて、早急に取り組むべき課題に対応するための講座や、家庭・地域の教育力の向上、地域を支える人材育成につながる講座・事業に取り組む。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎がついているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分	事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	親子でにこにこクッキング	料理を通して、親子の絆を深めるとともに、命の源である食に対する興味や健康への意識を高める。また、地場産の食材を活用することにより、地域への関心を喚起し、季節を感じる豊かな心を育む。	地区内ならびに近隣の小学校の児童と保護者	7月, 9月 11月	3回
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	◎ともそだち広場	乳幼児とその養育者の誰もが自由に参加し、子育てを行う上で家庭の頑張りや努力だけでは補えない、問題に対し、知識や技術を学ぶことで、家庭教育力の向上や健全な子育ての一助とする。また、子を持つ親同士やそれを取り巻く地域の人々、行政等の相互のネットワーク化を推進していくことで、地域の絆や人と人の繋がりを持たせられるように親子の育ちを支援していく。	乳幼児とその養育者	月1回	12回
	ママの生き生きセミナー	子育てする母親が家庭において、子どもの教育に必要な知識・技術を学ぶ講座を実施し、講座における受講者同士の交流を通して、子を持つ親同士のネットワーク化を推進し、家庭教育力の向上と健全な子育てを支援する。	地区内ならびに近隣の小中学校の養育者	6月～11月	4回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	地域学講座	地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づききっかけづくりを行い、郷土愛の醸成や問題解決するための住民意識の高揚を図る。	地区内住民	6月～11月	3回
	ヒト・まちづくり講座	地域におけるまちづくりの課題を抽出し、解決の糸口となるようなきっかけづくりを行い、地域で活躍できる人材の育成を図る。また、実践的な活動を通し、地域まちづくり意識の高揚を図ることを目指す。	地区内住民	7月～9月	2回
	城山生涯学習センター文化祭	地域住民の自主性と創意によるコミュニティ活動を促進し、特色ある地域文化の向上発展と生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	城山生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになることと、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成28年度 国本生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

「平成28年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、主に地域人材と地域資源を活かして、「地域で活躍できる人づくり」と「絆づくり」を目的とした事業に取り組む。

- 1 社会の要請に対応した事業の実施と人間力の向上と地区づくりに資する事業の充実
- 2 地域の人材と資源を活用し、市民の生活課題に対応した事業の実施
- 3 親子や地域の人同士の絆を深めながら、仲間づくりなど参加交流機会を創る事業の実施

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎がついているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	くにもとyou・遊・club	国際化社会の進展や2020年の東京オリンピック開催に向けた外国人との交流機会の増加が見込まれる中、将来を担う小学生に対して外国の言葉や生活習慣、文化に触れてもらうことにより、国際感覚や多文化共生意識を身に付けてもらうとともに、併せて人権意識の醸成を図る。	地区内在住の児童	8月	3回	
	成人教育					
	びびっと！レディース教室	女性としてより生き生き(vivid)と輝き、心身ともに美しく、人間力ある健康で豊かな生活を営める自分を再発見する機会を提供しながら、女性同士の交流の輪を広げ、さらに女性にできる地域のまちづくり活動にも繋げる。	地区内在住の一般成人女性	12～1月	3回	
	生き生き健康教室 (Vスタッフ企画運営講座)	「心身の健康」をテーマに、それぞれの年齢に応じた生きがいのある元気で生き生きとした生活を営むために必要な知識と体力を身につけるとともに、交流を通じて地域の絆を深め合う。	地区内在住の一般成人	6～7月	5回	
	高齢者の健康講座	平成26年度に策定された「国本地域ビジョン」の実現に向け、地域課題解決のための講座をワンテーマ3年計画で開催する。平成27～29年度は、喫緊の課題である「高齢者の健康増進」と「防犯・防災」をテーマとした講座を開催することで、健康と防犯・防災に対する意識高揚を図り、高齢者が健康で安心して暮らせるまちづくりを目指す。	地区内在住の高齢者	12月	1回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	親子ワクワク教室	親子で様々な体験等を通して絆を深めるとともに、同世代の親や子どもと繋がりを持ち、子育ての悩みや知識を共有することで、家庭や地域内での子どもに対する教育力の向上や互いの人間形成に役立てる。	地区内在住の未就学児と保護者	6～12月	7回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	◎10倍楽しむ国本塾	地域の人材が講師となり、地域の歴史・文化資源などについて学ぶ地域学講座を通じ、地域課題を考えるきっかけ作りを行うとともに郷土愛の醸成を図る。	地区内在住の一般成人	2月	3回	
	国本生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	国本生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 富屋生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

富屋地区においては、まちづくり連絡協議会を核とした地域主体の事業展開がなされており、これを継続するため、今後も「住民主体のまちづくり」を推進していくための人材育成が、一層求められている。
 こうしたことから、平成28年度においても、住民自らが地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づく契機とするための地域学講座への参画を通して、地域社会を支える「人づくり」を推進するため生涯学習事業の充実に努める。
 また、当センターが保健福祉の拠点であるという特徴を活かし、まちづくり支援グループと保険福祉グループが連携を図り、特色ある事業を展開していく。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	少年ふるさと教室	子どもたちの自主活動を促進させるとともに、お互いの親睦を図り、団体活動を通して責任と協力の大切さを体得させ、併せて伝統文化や自然に関する学習機会を提供し、健全育成に資する。	富屋小学校児童等	7月～1月	7回	
	考える力アップ講座 (Vスタッフ企画運営講座)	新しい面白さを発見できる実験やものづくりを通して、子どもたちが自ら考え、身の回りにあふれる科学に対する好奇心を高める。	富屋小学校児童等	9月～12月	2回	
	成人教育					
	高齢者教室	高齢者相互の親睦とふれあいを広め、様々な課題に取り組むことにより教養を高める。	地区在住者	6月～2月	3回	
	健康づくりハイキング	ハイキングを通じて健康増進と地域住民の交流を図る。	地区在住者	5月	1回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	親子ふれあい教室「富屋ママたち広場」	乳幼児とその保護者を対象に、遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親同士のネットワークを促進し、家庭・地域における子育て環境の支援を図る。	地区の児童保護者、家庭教育に関心のある人	6月～12月	6回	
	家庭教育学級	家庭教育における子どもの教育のために必要な考え方や育て方についての知識や技術を学習する。	地区の児童保護者、家庭教育に関心のある人	未定	3回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	◎地域学講座	「住民主体のまちづくり」をさらに推進するため、地域住民が専門家の講義やグループワークを通して、自分の住む地域の特徴を理解し、地域の魅力や課題に気づくとともに、中長期的な地域のあるべき姿を考える契機とする。	地区在住者	12月～1月	4回	
	とみや女性学	富屋地区の女性への教養、学習の場の提供を通じ、地域のネットワークを広げるとともに、富屋地区のブランドを発掘、発信していくリーダー的な人材を養成し、女性の力で地域力アップを図る。	地区内の成人女性	5月～12月	5回	
	とみやふるさとまつり (センター文化祭)	地域文化の発展向上と地域住民の連帯意識の高揚を図る。	富屋生涯学習センター利用団体及び地域住民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 豊郷生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

豊郷地区においては、地域まちづくり協議会の組織である各種団体が主体となり地域活動が活発に展開されている。しかし、地域住民のコミュニティ意識や連帯感の希薄化、少子高齢化や都市化・核家族化の進行による家庭・地域の教育力の低下など、さまざまな課題も生じている。
 このようなことから、地域の住民が郷土愛を持ち地域コミュニティの構築に結びつくような事業を推進するため、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、学ぶことの喜びや仲間づくり・生きがいづくりにつながる講座を実施し、人間力の向上や家庭の教育力の向上など、地域社会を支える人づくり、学んだ成果を地域活動に活かせる地域づくりに結びつくような事業を展開する。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	わくわく体験教室 (Vスタッフ企画運営講座)	子どもの頃の体験や多くの人との出会いが、生きる力を育み人間力の向上を培うことから、学校、学年、学級を越えた仲間との交流や、生活体験・社会体験を通して自ら考え行動できる青少年の育成を図る。	地区内小学校3～5年生	5月～11月	6回	
	成人教育					
	とよさと元気塾 (Vスタッフ企画運営講座)	高齢者が社会環境の変化に対応し、明るく潤いをもって生活できるよう、生活に役に立つための知識や技能を身につけるとともに、健康づくりや生きがいづくり、仲間づくりを支援する。	地区内在住60歳以上の市民	5月～11月	6回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	◎親育ち講座	家庭を取り巻く社会情勢が変化するなか、子育てへの自信喪失や不安感を解消することにより、家庭における親の教育力の向上を図る。	1～3歳の子を持つ保護者	9月～11月	3回	
	◎イクメン応援講座	父親の育児参加を促し、父母共通した子育ての知識や技術を身につけるとともに、母親がリフレッシュし心の安定を図れる機会を提供する。	1～3歳の子を持つ保護者	9月～10月	2回	
	子育て広場	子育ての学習やレクリエーションを通して、親子のふれあいを深め、生き生きとした親子関係を育むとともに、保護者同士の情報交換の場を提供し、子育て中の親の仲間づくりを図る。	就学前の幼児と保護者	5月～12月	6回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	◎まほろば探検塾	地域の歴史や文化を学ぶことにより、地域の持つ魅力や課題に気づき、それを活かした地域の活動や課題解決につなげるとともに、学びを通じた仲間づくりを目指す。 【まちづくりに生かすためのプログラムを取り入れる】	地区内在住の成人	6月～11月	5回	
	豊郷まつり (センター文化祭)	センター利用団体の学習成果の発表	豊郷生涯学習センター利用団体	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 篠井生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

篠井地区は、古くから豊かな自然に恵まれ、世代間の交流を大切にし、歴史と伝統が大切に守られてきた地域である。近年では、篠井ニュータウンの新たな住民も加わり、まちづくりの活動を通じて人と人との輪が広まってきた。
 学びを通して豊かな人間性を育み、地域教育の向上を図るため、地域の優れた魅力を新たに発見するなど、環境や地域素材を学ぶ体験的な事業を取り入れた講座の内容を充実させるとともに、一人一人の暮らしの中に活気ある「元気で魅力ある篠井」を目指す。
 さらに、学習の成果を地域のまちづくりに生かすため、地域まちづくり組織と連携するなど、コミュニティ形成の強化を図る。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	◎少年大空教室	郷土の伝承、文化、自然に関する学習活動をすることにより、心身の成長を促し、郷土愛の醸成を図る。また、将来を担うリーダーを育てるため、地区外の生涯学習等に関連する情報を研修するため、高学年を対象にリーダー研修会を実施する。【講座周知の強化】	小学校児童	8月～2月	7回	
	成人教育					
	輝き人生教室	余暇の有効活用、健康の維持増進、世代間交流を通して健康で生き甲斐のある充実感溢れる生活を送る力を身につける。	高齢者	6月～2月	7回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	ワクワク子育て仲間づくり	家庭において子どもの教育を行うために、考え方や育て方について必要な知識や技術を身に付け、親子ともに参加できる体験学習を通し親子のふれあいの場を提供する。	0歳児～未就学児とその保護者	6月～10月	7回	
	Shinoiスマイルファミリースクール	親子の絆や愛情を深め、心身の健康を育むとともに受講生の交流を促進し、教育機関との連携を図りながら親力の向上に繋げる。【講座周知の強化】	小学校児童とその保護者	7月～11月	5回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	◎地域力アップ教室	地域がよりいっそう成長できる元気になるきっかけづくりとして、地域内にある豊かな資源を、地域住民が認識・学習しまちづくりに活かせる人材を育成する。 【①地域課題の発見と解決、②リーダーの養成と発掘、③地域づくりの意識の醸成等についてより考慮した内容とする】	一般成人	7月～11月	5回	
	篠井生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表と団体間の相互交流を図る。	篠井生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	

平成28年度 姿川生涯学習センター事業計画(案)

基本方針				
<p>当地区の、「姿川地区将来ビジョン」に掲げた将来像(方向性)を実現するため、地域が抱えるさまざまな課題への取組みを地域と行政が協働して実現する必要がある。</p> <p>そこで、身近にまちづくりを感じてもらふ内容の講座や地域の人材を多く活用する講座を開講し、地域まちづくりへの関心や参加意識を高めるとともに、地域力の向上も図っていく。</p> <p>今年度については、「超高齢社会」への対応として高齢者に関わる課題に対応できる講座として「シニア倶楽部」を見直し、受講者の裾野を広げ多くの受講者を募る。また、「親子ふれあい広場」については、当センターが地域拠点施設である特徴を活かして、保健福祉グループと連携した家庭教育事業を展開する。</p>				

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画講座

重点項目	事業区分		事業の概要		
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	姿川ふるさと教室	郷土の伝承・文化自然に関する学習活動や生活向上に関する実践的活動を通し、ふるさとを見直し、地域連帯感や郷土愛の精神を深め、子どもたちの健全育成を図る。また、学んだことを地域へ情報発信する役目も担えるよう地域ジュニアリーダーとしての養成を図る。	地区内の小学4年生	7月～10月	5回
	成人教育				
	姿川歴史教室	地区内の遺跡や文化財マップなどを取り入れた「姿川さんぽ」を活用し、「姿川地区の歴史教室」を開催する。地区内の歴史・文化を知ることにより地域の文化活動をPR、文化を創造する風土づくりや文化活動への動機づけを行う。平成28年度は、旧姿川村エリア「鶴田」をめぐる。	地区内一般成人	5月	1回
	◎シニア倶楽部	高齢者が知識の習得、趣味、レクリエーション等を通して、年齢にふさわしい社会的能力を高めいきいきとした毎日を過ごすきっかけづくりを目的に事業を展開する。	一般成人	9月～12月	6回
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	親子ふれあい広場	子育ての学習やレクリエーションを通じて親子の絆を深める。保健師・保育士と連携し、受講者のニーズにあった内容の講座を実施する。	乳幼児その保護者	6月～12月	10回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	男の料理教室(地域人材育成講座)	身近なところで活躍されている方を講師に招き、「地域活動をはじめたい」「セカンドライフを充実させたい」「自分の住む地域と関りたい」と考えている方々に、“地域デビュー”の契機となる事業とすることを目的とする。	地区内の一般成人	9月～10月	3回
	姿川地区文化祭	特色ある地域文化の向上発展並びに生涯学習の推進、地域による主体的な地域づくりの推進、及び地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般市民及び姿川生涯学習センター利用団体	11月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つてるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成28年度 雀宮生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

雀宮地区においては、すばらしい自然、長い歴史の中で培われてきた豊かな人情と深い絆を糧に“健康で楽しく、生きがいを実感できる地域”を目指して策定された「雀宮地域ビジョン」の実現に向け、まちづくりに取り組んでいる。
 このようなことから、幅広い市民の学ぶことへの意欲に応え、誰もが自己実現に向けた取組ができるよう、生涯にわたる学習活動を促進し、学びを通して豊かな人間性を育み、子どもの育ちや地域社会を支える「人づくり」を進める。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要		
	事業名	内容	対象	時期	回数
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育				
	青少年セミナー	自然に親しむ活動やものづくり活動を通して、なかまとの連帯感や責任感を養い、次世代を担うリーダーシップ精神を育む。	雀宮地区内の小学生	7月～10月	3回
	地域わくわく子ども塾	雀宮地区の特性を活かし、宇都宮工業高等学校や陸上自衛隊宇都宮駐屯地との連携によるものづくりや体験学習を通して、科学・知識・技術への関心を高め、自主性、創造性を身につけるとともに、郷土愛の精神を深め地域づくりの礎を築く人材の育成を図る。	雀宮地区内の小学生	12月、3月	2回
	成人教育				
	さわやか倶楽部 (Vスタッフ企画運営講座)	豊かな経験を引き続き社会に活かしながら、新しい知識や趣味をもつ契機となるよう学習の場を提供し、健康で生きがいのある豊かな人生を送るための支援を行う。 【全6回のうち、1回をVスタッフに企画依頼】	雀宮地区内の60歳以上の方	6月～11月	6回
	ライフアップセミナー	もっと学びたい、もっと知りたい現役世代(20歳～50歳代)の住民を対象に、現代的な課題などを興味や関心を持ちながら学習できるような場を提供し、新たなライフスタイルを送るきっかけづくりや、さらには学習を通じた新たな学びを促す機会とする。	雀宮地区内の一般成人 (特に20歳～50歳代)	7月、2月	2回
雀宮の歴史を学ぶ	地域に愛着を持ち、地域の魅力や特色を発掘し、新たな発見などまちづくり推進に向けた取組のきっかけとするため、雀宮地区の歴史、伝統文化を学習する。また、実施においては地域行事と連携し、充実を図る。	雀宮地区内の一般成人	11月	1回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育				
	親子ふれあい広場	親子のスキンシップを通して、よりよい子育ての知識と技能を身につけ、家庭の教育力の向上を図るほか、育児の喜びや悩みを共有できる仲間との交流を図る。 【全5回に加えて、家庭教育支援講座を組込むことが可能(雀宮での予算計上はなし)】	雀宮地区内の未就学児とその保護者	6月～12月	5回
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談・地域支援				
学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進				
	◎雀宮地域学講座	「NCC形成」や「雀宮地域ビジョン」の実現に向け、自分の住む地域の魅力や課題に気づき、学ぶ機会を提供することで、地域に対する理解や愛着を深め、まちづくりに対する意識の醸成を図る。	雀宮地区内の一般成人	9月、2月	2回
	雀宮地域文化祭・収穫祭	「ふるさと雀宮」の特色ある地域文化の向上発展と豊かな農産物の収穫を祝い、地域の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	雀宮地区内一般市民と雀宮生涯学習センター利用団体	11月	1回
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日

平成28年度 上河内生涯学習センター事業計画(案)

基本方針	
<p>激しく変化する社会の中で、市民一人ひとりが心豊かに生活できるよう、学ぶことの喜びや仲間づくりにつながる講座を実施するとともに、人づくりの基本となる家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実に努める。</p> <p>また、子育て中の親たちがそれぞれに抱える課題や身近なテーマを取り上げ、新たな受講者の発掘に努める。</p> <p>1 子育て世代を中心とした家庭教育事業の充実 2 心豊かに生きるための教養講座の充実 3 地域住民の学習ニーズに対応した成人教育の充実</p>	

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎が付いているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画運営講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	(仮)子どもチャレンジ教室	ものを作り上げることで達成感を得、新たな発見や工夫する楽しさを知る機会を提供する。	市内在住の小学生とその保護者(小学1～3年生は保護者同伴)	7月～8月	3回	
	成人教育					
	コミュニケーション入門	外国の習慣やものの考え方の違いを、様々な活動を通じて、具体的に実感する。	市内在住・通勤の成人	5月～6月	4回	
	古典に学ぶ 歴史編	日本の歴史上の人物(概ね鎌倉時代以降、明治期までの人物)を取り上げ、その業績や時代背景を詳しく学ぶことにより、現代の課題解決につながるヒントを探る。	市内在住・通勤の成人	5月～6月	4回	
	ライフアップセミナー in かみかわち	時宜を得たテーマや生活上の課題について学習することにより、知識・教養を身に付け、実生活に役立てる。	市内在住・通勤の成人	7月～12月	8回	
	ライフアップセミナー in かみかわちスペシャル	ライフアップセミナーinかみかわちの特別企画として、ライフアップセミナーの受講生以外にも門戸を開き、ともに楽しみながら社会の要請に対応したテーマを学習する。	市内在住・通勤の成人	12月	1回	
	(仮)人生サポート～法と相続～知って安心講座	熟年期以降をより有意義に過ごすため、相続に関する具体的事例を学ぶ。	市内在住・通勤の成人	1月	1回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	(仮)子育て広場	子育て中の親子の触れ合いと、受講生同士の交流を通して、子育ての喜びやその大切さに気づく楽しい時間を提供する。	市内在住の1歳から就学前の子どもとその保護者	5月～6月	5回	
	★◎(仮)子育て親育ち講座	家庭や親の役割、子どものかかわり方などについて学び、また子育て中の多くの親同士の交流をとおり、家庭の教育力向上に資する。	市内在住の小学生以下の子どもを持つ保護者	6月～7月	3回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を積極的に収集、提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
学習相談・地域支援	相談者の様々なニーズに応じて情報提供や助言をするなど、学習活動を具体的に支援する。魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	全市民	通年	随時		
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	上河内地域文化祭	地域の幼稚園、保育園、小中学校の児童生徒及び生涯学習センター利用団体の作品を一堂に展示し、またセンター利用団体はじめ地域の方々が日ごろの学習成果をステージ発表することにより、地域文化の向上と生涯学習推進の機会とする。	上河内生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業とする。	新成人	1月	1日	

平成28年度 河内生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

身近な生涯学習の拠点として様々な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに社会環境が急激に変化する中において、社会の要請に対応する事業や人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上に資する事業に取り組んでいく。
 ア 地域の魅力を発見できる事業の充実を図る。
 イ 地域の人材等を活用した講座等を実施する。
 ウ 仲間づくりや交流の場を提供し、人と人の絆づくりを推進する。
 エ 人間力の向上や家庭教育力の向上に資する事業を積極的に展開する。

事業名に★が付いているものは平成28年度新規事業、◎がついているものは平成28年度重点事業、ゴシック体で表記のものはVスタッフ企画講座

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①人間力の向上に資する事業の充実	青少年教育					
	◎子ども国際理解教室	栃木県在住の外国人・長期在外駐在経験者等を講師に招き、その国の生活や食事の仕方などについて学び、日本との生活違いを理解するとともに、それらの国々と協力することの大切さを学ぶ。	市内在住の小学4・5・6年生	7月	3日	
	少年少女のオモシロ夏休み	小学校高学年の児童を対象に、充実した夏休みを計画的に生活させることを目的に講座を開設する。	市内在住の小学4・5・6年生	8月	3日	
	成人教育					
	美と健康きらめき講座	自身の健康・生活・言葉・マナーなど、さまざまな分野で女性がステキに輝ける知識、教養を、実体験を交えながら習得する。	市内在住の成人女性	6月～7月	3回	
	かがやきセミナー	健康で豊かな生活をおくるため、社会の一般的な基礎知識を学ぶとともに郷土の歴史を探求し、郷土愛を深める。	一般成人	6月～2月	6回	
	ふれあい学級	高齢者がお互いの連帯感を深め、学びあい励ましあって生き甲斐のある人生を送るようになることを目的とする。	高齢者(60歳以上)	5月～2月	6回	
	Vスタッフ企画運営講座	講座企画・運営ボランティアスタッフが企画運営する講座	20歳以上の成人	6月～8月 10月～12月	前:3回 後:3回	
	男の料理入門講座	健康を維持するための家庭料理や家族団らんのもてる料理づくりを目的とする。	市内在住の成人男性	6月～7月	3回	
②家庭・地域の教育力の向上に資する事業の充実	家庭教育					
	◎ワクワク子育て講座	就学前の幼児を持つ親を対象にして、子育てに関する基礎知識を学ぶとともに、子供が健康で心豊かに育つ家庭環境づくりを図る。※託児あり	就学前の幼児をもつ親	8月～11月	4回	
	親子チャレンジ教室	親子参加型の遊びやスポーツなど様々な体験をとおして、親子の絆を深め、参加者相互の交流により、家庭教育のあり方を学ぶ。	市内在住の小学生とその保護者	5月～6月 1月～2月	I:3回 II:3回	
	子育て広場	「こころ・からだ・健やか」をテーマに、季節の行事やレクリエーション等を通して、親が乳幼児期の大切さを認識した子育てが出来るようにするとともに、親同士・子同士の交流の中で、子育てのネットワークが築けるよう支援をする。	市内在住の乳幼児とその保護者	5月～7月 12月～2月	I:3回 II:3回	
③学習情報拠点としての充実	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
	学習相談・地域支援					
	学習相談・地域支援	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。 魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	全市民	通年	随時	
④地域社会を支える人材育成と学習成果の活用の促進	地域における学習活動の推進					
	◎いきいき河内発見講座	河内の自然や文化等を学ぶことによって、地域の良さを再発見しながら、地域活動に関心をもてるようにする。	市内在住の小学校1年から6年の児童とその保護者	9月～1月	3回	
	ボランティア研修	地域課題とボランティア活動について学び、地域貢献につなげる。	託児ボランティア登録者など	2月	1回	
	河内地域文化祭	地域の祭典として、幼稚園・小中学校の児童生徒の出展、地区文化協会及び河内生涯学習センター利用団体及び個人の学習成果の発表の場とする。	団体及び一般市民	10月	2日	
	成人式	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	新成人	1月	1日	